整理番号 S-69	**出　展** 織物欠点解析事例集(第 2 集)
欠 点 名 たて筋(糸傷)	**品　名** ポリエステルサテンパレス
試料形態 織物	**組　織** 5 枚朱子

糸 使 い

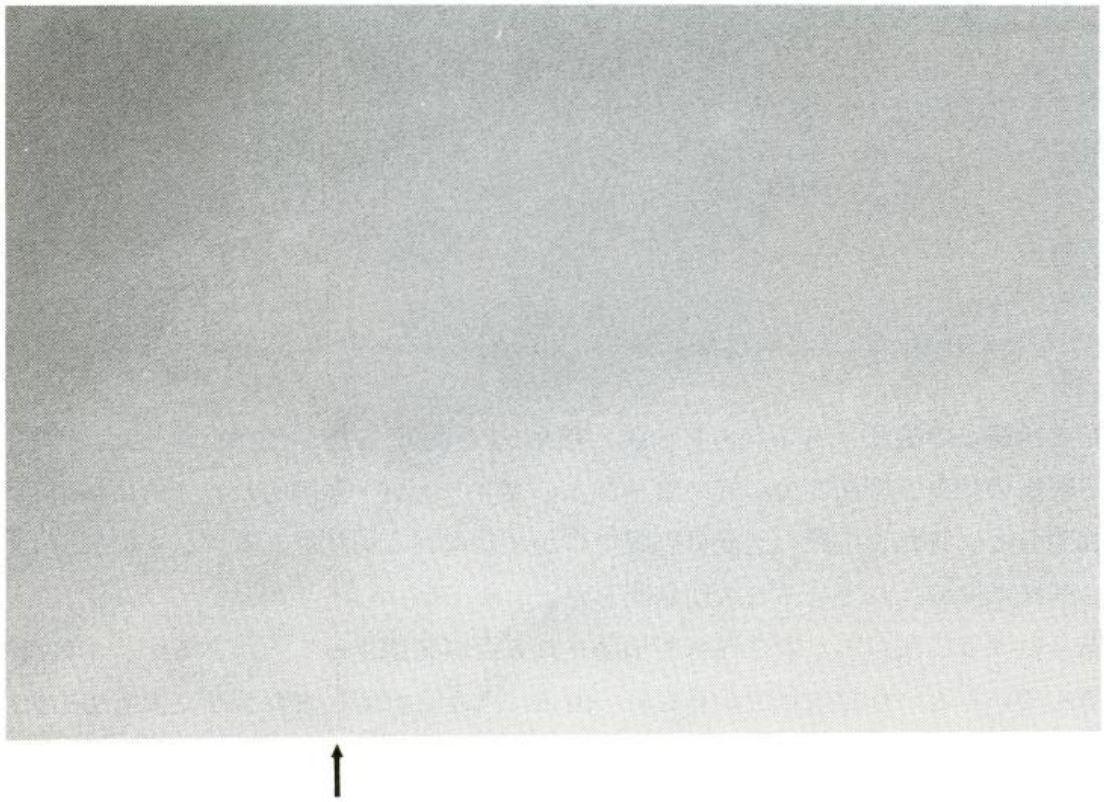
たて糸:ポリエステル 75d/48f (S)2,000T/m

よこ糸:ポリエステル 75d/72f (S,Z)2,500T/m 2 本交互

欠点発生状況

耳端から約 35cm 入った所に 1 本の濃染された筋が入っている。生機でもその筋がかすかに判別できる。

試料写真



試験結果

(1)繊度測定、(2)フィラメント数測定

・正常糸、たて筋糸間に差がなかった。

(3)熱応力測定

・生機の正常糸とたて筋糸を採取し、熱応力測定をしたが、差が認められなかった。

(4)電子顕微鏡観察

・生機及び仕上り布のたて筋部分にはフィラメントの損傷が認められた。

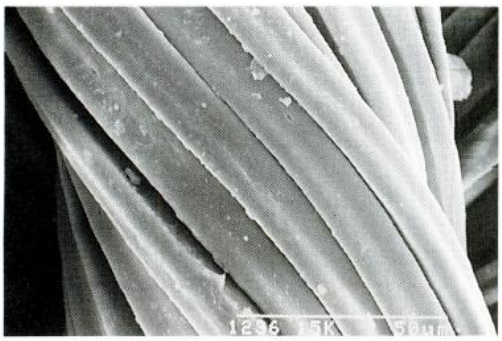


写真 1　正　常　糸

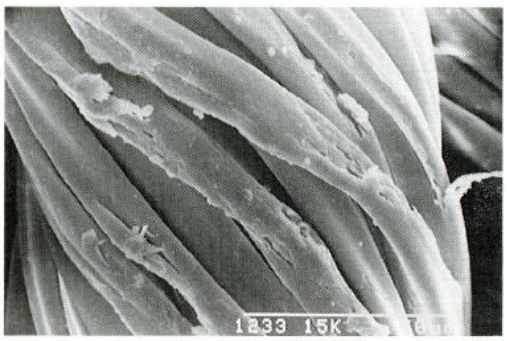


写真 2　経　筋　糸

所　見

正常糸とたて筋糸の繊度、フィラメント数、熱応力を測定したが差はなかった。電子顕微鏡による観察の結果、たて筋部分のたて糸 3～5 本のフィラメントが削られたように損傷していることが判明した。また、生機のたて筋は肉眼ではかすかに判る程度であるが、その部分の拡大観察の結果、同様に損傷されていることが判明した。

綜統あるいは筬に傷がある場合、たて糸が損傷され欠点が発生することがあるが、本欠点の場合数本が傷んでいるという発生状況から綜統の傷とは考えられず、また筬を交換しても欠点が発生した。更に織機を調べたところ、ブレストビーム表面のたて筋と重なる部分に小さな傷が突起状にあることが判明し、これを平滑にしたところ、以後欠点が出なくなった。